

## 第3回委員会における論点について

### Ⅱ. 人材の活動環境の整備、地域間交流の促進に関する課題について

#### 1. 人材の活動環境に関する課題

- ・ 外部人材に期待する役割、意欲ある者への教育の内容、教育のしくみ、外部人材と地元の人材ニーズとのマッチングのしくみ、地域づくりに対する外部からのアドバイス提供のしくみにおいて、どの主体のどのような活動の強化が必要で、そのために国はどのような施策を行うべきか。
- ・ 地域づくりの NPO 法人、ボランティアの認証制度を設ける場合、その認証の資格種類、その要件はどのようなものか。
- ・ 集落における課題解決に向けた様々な取組の中で、「新たな公」が大きな役割を果たすと思われるテーマは何か。その活動環境の整備のためにどのような支援を行うべきか。

#### 2. 集落の活性化に資する地域間交流に関する課題

- ・ 六次産業化、農商工連携を支援するための都市との地域間交流の展開のあり方はどうあるべきか。
- ・ 公共施設の維持・管理や森林・農地管理などに、企業のアダプト制度を導入する場合、地域は企業に対してどのようなインセンティブを与えると、この制度を導入・定着できるか。また、国はどのような支援をするべきであるか。
- ・ 都市住民との交流を伴う経済活動として、疎開保険商品の開発、集落体験ツアーの企業福利厚生メニュー化などの取り組みが見受けられる。都市住民と集落住民の双方の経済的欲求が充足できる新たな経済活動として、どのような取り組みが行われているか、又は、どのようなものが考えられうるか。またその促進のために、国はどのような施策を行うべきか。
- ・ 前例のない内容の小規模な事業の立ち上げ・事業継続には、どのような内容の支援が求められているか。